

## 三四を読んで

宮崎 和加子

一  
素敵

よく、単に情報を得るためにい

く、見えない地球やそこに住

卷之三

動れも素早い。結婚にテレビはな

する、(3)熟考された文章にじつでは、自分はどんな情報が欲しきつて、考へて、考へて、考へて。(十回)

あるいは月一回、本気で600字

意味深ハ。『んな事業をなしうが、  
言つたのか。話あるようだが、

い。——田中 暇ではないですか

くり触れること→心の満足感  
④悪い猫くこと→目に見えない  
いい字だけ眺める「見る新聞」

うするなど、日々、無意識に動かし

り変わりはない。「死ぬまでの時間生きる」と。その時間を自分でどう生きるのかどうか。

# 私の風林

「火山」書いてみて  
もの・ことを頭の中で思い描く、紙だけになつていないか。その洞察・想像する。きれいな気人にどうては、それでいいでしょ  
る「スポーツ」を詳しく見て

歳の女性にお会いした。頭は冴え、

その日の新聞の「風林火山」を

持ちで心と体を磨く、何より集う。私といえども、「眺める新聞」にする。

みやざき・わか  
こさん 山日と読  
者委員会委員。北  
杜市で看護・介護  
事業を展開する  
般社団法人だんだ  
ん会理事長。

私の風林火山」書いてみて

かべながら、時間をかけていいねいに書き写すといふことで、一日の生き方が書き写すこと。これがとても樂しみなのよ」と言う。この方の目がいつも輝いてだらうか。

600字の「風林火山」を書き写していくと、いつの間にか面白くなる。ひとではないだらうか。

なつてこらるどある。でも、面白いと思つてこるシリーズがあつて、その口は終わ遠しい。多文化共生や世界あれこれなど。もうちょっと広く深くと望みたいが、山梨のことだけでな

記事を作る側の方々は、日々努力していることもうかがえるが、さらに読者の五感と心に響きぶりをかけるような記事を期待したい。

お互い、豊かになりますか…。